

(様式3)

事業所名 グループホームおおだて

目標達成計画

作成日: 平成 31年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	生活記録の内容が、課題や問題点。内容を振り返る際に分かりにくいものになっている。	日々の生活をそのまま記録するのではなく、必要な内容や、計画に沿った内容を分かりやすいものにする。	生活記録の様式の変更と、内容について色分けするなど工夫し、使用しての問題点を改善していく。	2～6ヶ月
2	33	夜間想定での火災発生における3階からの避難誘導について。	定期的に避難訓練は行っているが、より確実に安全な避難経路の確保と周知。	建物の特徴を把握し、火元からの凡その火のまわり方を予測し、適切な避難場所への誘導と消防との連携。 消防との話し合いを設け、確実な避難誘導の約束事を取り付ける。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。